

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月31日

計画の名称	安全・安心な都市公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	角田市												
計画の目標	当市の公園施設長寿命化計画については平成27年度に策定済みであるが、その後策定から約5年が経過し、共用している公園施設の老朽化が進んでいる。 このような中、現計画の全体的な見直しを行うことで、将来にわたる適切かつ適正なストックマネジメントを推進し、施設の安全な機能の確保及びライフサイクルコストの縮減を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	25	A	25	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度	令和3年度	令和3年度
1	当市で都市公園として供用している14公園について、公園施設長寿命化計画の策定を行う。 当市で都市公園として供用している14公園について、施設の点検・調査を行う。	0公園	0公園	14公園

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	角田市	直接	角田市	-	-	角田市公園施設長寿命化 計画策定調査	都市公園 14公園	角田市						25		策定済
												小計						25	
											合計						25		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 角田市にて評価を実施。	事後評価の実施時期 事業完了後
	公表の方法 角田市のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園施設の更新をすることで、利用者に対する安全性の確保ならびにライフサイクルコストの縮減を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
角田市公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な施設の長寿命化対策を実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	14公園
	最終実績値	14公園